

令和 6 年度 9 月補正予算の概要

令和 6 年 9 月 6 日

1 予算規模（一般会計）

補正額 3, 372 百万円（令和 5 年度 9 月補正 34, 177 百万円）

補正後 370, 253 百万円（前年度同期 407, 722 百万円）

補正前 366, 882 百万円

（	財源	国庫支出金 863 百万円、県債（臨時財政対策債含む） 33 百万円	）
		基金繰入金 1, 669 百万円、地方交付税 607 百万円	
		繰越金 199 百万円	

2 主な内容

為替相場の急変や賃上げへの対応に加え、和子牛価格の下落に対する緊急支援といった産業・雇用を支える施策を展開する。

また、災害時に活躍するドローン・レスキューユニットの対応力強化や住宅耐震化の促進強化といった災害への備えを機動的に講じるとともに、ギャンブル等依存症に関する若年層に向けた予防啓発や介護現場の職場環境の改善、へき地医療の充実など、安心の地域づくりを進める。

さらに、深刻化する人口減少問題への対策強化に加え、米子ソウル便の増便と香港、台湾便の就航・定期便化の実現に向けたプロモーション強化や国際定期便を活用した物流促進など活力あるふるさとづくりについて積極的に実施する。

3 主な事業

（1）産業・雇用を支える（計 1, 079, 830 千円）

- ・為替相場急変緊急対策特別金融支援事業 …………… 1, 778 千円（※融資枠 15 億円追加）

昨今の為替相場の急変による県内事業者への影響が当面の間懸念されるため、8 月 9 日に発動した地域経済変動対策資金（為替相場急変緊急対策枠）の融資枠の拡大と本年末までの受付期間の延長を行うとともに、市町村と協調した実質無利子化を実施する。（企業支援課）
- ・持続的な経営力向上・賃上げ事業者支援事業 …………… 100, 000 千円

為替相場の急変など厳しい経済情勢が続いている一方、最低賃金の大幅な改定の動きや慢性的な人手不足などにより継続的な賃上げの必要性が生じていることを踏まえ、パートナーシップ構築宣言（取引環境の改善に向けた行動宣言）を行い賃上げを進める事業者に対し、経営力向上に直接資する設備投資や人材育成等への支援を延長する。（企業支援課）
- ・産業未来共創事業 …………… 867, 396 千円

鳥取県産業未来共創条例に基づき、事業者の持続的発展に向けた設備投資等を支援するため、産業未来共創補助金等を交付する。（立地戦略課）
- ・和子牛価格緊急対策事業 …………… 110, 656 千円

飼料価格の高騰に加え、和子牛価格が下落していることを受け、本県の和牛繁殖農家の維持・発展を図るため、県和子牛セリ平均価格が子牛生産の採算目安を下回った場合に国支援で補填されない部分の一定割合を支援するとともに、新規県有種雄牛の産子を販売した場合に県外種雄牛産子の平均価格との差額を支援する。（畜産振興課）

(2) 災害への備え・医療福祉の推進など安心の地域づくり(計1,967,947千円)

※主な事業は次のとおり

- ・官民連携ととっとりドローン活用推進事業 …………… 10,000千円
災害時の実動部隊であるドローン・レスキューユニットの実効性を更に向上させるため、企業ユニットへ貸与する物資輸送用ドローンの整備や県職員ユニット拡大に向けたドローン活用に係る研修会の開催、ドローン撮影映像を県災害対策本部室等においてリアルタイムで視聴できるシステムの構築等を進める。(危機対策・情報課)
- ・大規模地震に備えた住宅耐震化促進強化事業 …………… 20,000千円
県民の地震に対する備えの意識が高まる中、住宅耐震化の需要が増加しているため、耐震診断の実施体制を強化するとともに、戸建て住宅の耐震化支援の予算を新たに計上する。(住宅政策課)
- ・ギャンブル等依存症総合対策事業 …………… 6,282千円
ネット社会の進展により若年層がスマートフォンを利用して気軽に違法なオンライン賭博にアクセスできる環境にあることなどを踏まえ、検討会を設置の上、本県における実態を把握し効果的な対策を検討するとともに、予防啓発に係る広報や県内高校等への出前講座などを実施する。(障がい福祉課)
- ・介護サービス事業者の生産性向上や協働化等を通じた職場環境改善事業 698,405千円
介護サービスの需要が高まる一方、介護人材の確保が喫緊の課題となっている現状を踏まえ、職員の負担軽減や業務効率化を推進し、介護現場の生産性向上による職場環境の改善を図るため、介護事業所における介護ロボット、ICTの導入等を支援する。(長寿社会課)
- ・無医地区巡回診療(オンライン診療)推進事業 …………… 2,930千円
へき地医療の充実を図るため、日南病院が無医地区である日南町上萩山地区の集会所を活用して実施する巡回診療(オンライン診療含む)に係る初度整備費及び運営経費を支援する。(医療政策課)
- ・大学病院による「医師の働き方改革」と地域医療支援の両立応援事業 169,974千円
地域医療を支える医師派遣機能を確保するため、鳥取大学医学部附属病院の労働時間短縮に向けたシステム導入等の「医師の働き方改革」を支援する。(医療政策課)

(3) 活力あるふるさとづくり (計323,760千円)

※主な事業は次のとおり

- ・人口減少社会対策加速化事業 …………… 33,200千円
深刻化する人口減少問題の解決に向け、行政・経済界・有識者などにより、広く議論を提起する全国規模のフォーラムを開催するとともに、とっとり若者Uターン・定住戦略本部での若者からの意見等を踏まえ、成人式、SNS等でのUターン・定着を呼びかける若者向け動画の発信や「とりふる」活用促進に向けたキャンペーンに加え、県による地域おこし協力隊の採用等により、移住定住等を更に推進する。(人口減少社会対策課)
- ・国際定期便の拡大に向けた緊急対策強化事業 …………… 65,000千円
米子ソウル便の増便と香港、台湾便の就航・定期便化の実現に向けて、各市場におけるインバウンド・アウトバウンドプロモーションを強化するとともに、各路線の安定化に向けた運航支援を行う。(国際観光課)
- ・県内空港を活用した国際航空貨物利用促進事業 …………… 8,000千円
県内空港を発着する国際定期便等を活用した国際航空貨物の利用促進を図るため、生鮮食料品等の試験輸送を実施する。(通商物流課)
- ・とっとりリアル・パビリオン誘客促進事業 …………… 26,500千円
本県の観光の魅力をリアルに体験できるテーマパーク「とっとりリアル・パビリオン」を国内外に広く周知するため、兵庫県と連携した周遊ルート等の情報発信を行うとともに、交通機関や宿泊事業者とタイアップした誘客促進等を実施する。(観光戦略課)
- ・とっとりロケツーリズム推進事業 …………… 2,750千円
本県へのロケ誘致の促進を図るため、国内外からのロケ誘致及びロケ受入体制の強化を目的に本年7月に設立した「とっとりロケツーリズム官民推進連携会議」における議論を踏まえ、映画監督、プロデューサー等を対象とした県内撮影候補地を巡る視察招へいや業界紙を通じた情報発信を行う。(観光戦略課)
- ・森林病虫害等防除事業 …………… 50,963千円
少雨・高温により、マツ枯れ被害の更なる拡大が懸念されるため、県及び市町村が実施する被害木の伐倒駆除の事業費を増額する。(森林づくり推進課)
- ・境漁港休憩岸壁将来構想調査検討事業 …………… 358千円
境漁港での水揚げ後の係船場所である休憩岸壁の将来構想について調査検討を行うため、有識者等で構成する検討会を開催する。(港湾課)
- ・県立高校体育施設修繕費 …… 120,488千円(継続費R6~7 297,919千円)
敷設から約10年経過した県立八頭高等学校ホッケー場の人工芝の劣化が進んでおり、競技中の事故等も懸念される状況にあることから、人工芝の全面張替を行う。(体育保健課)